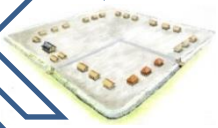




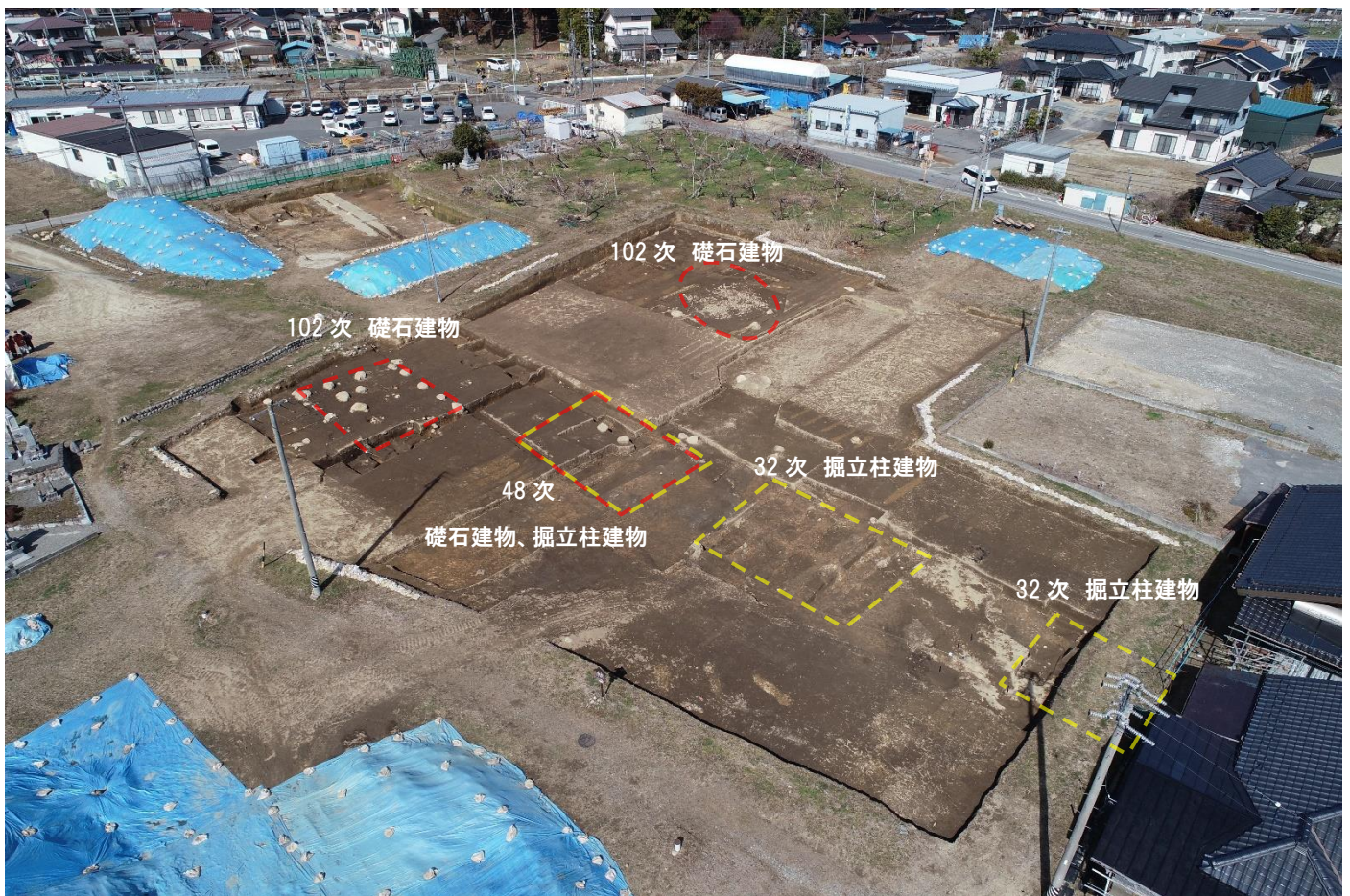
恒川 NEWS



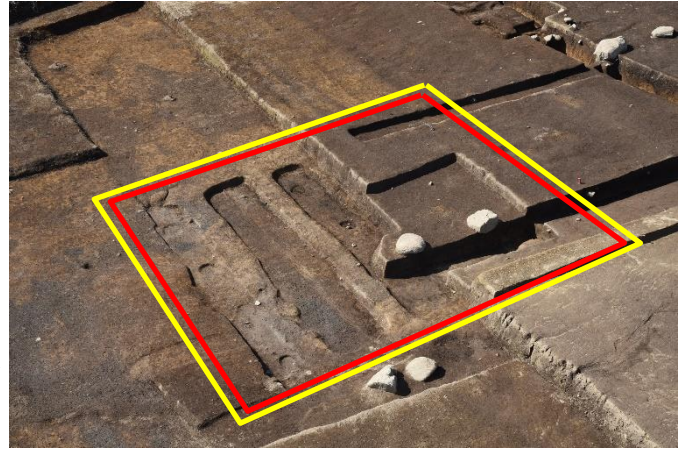
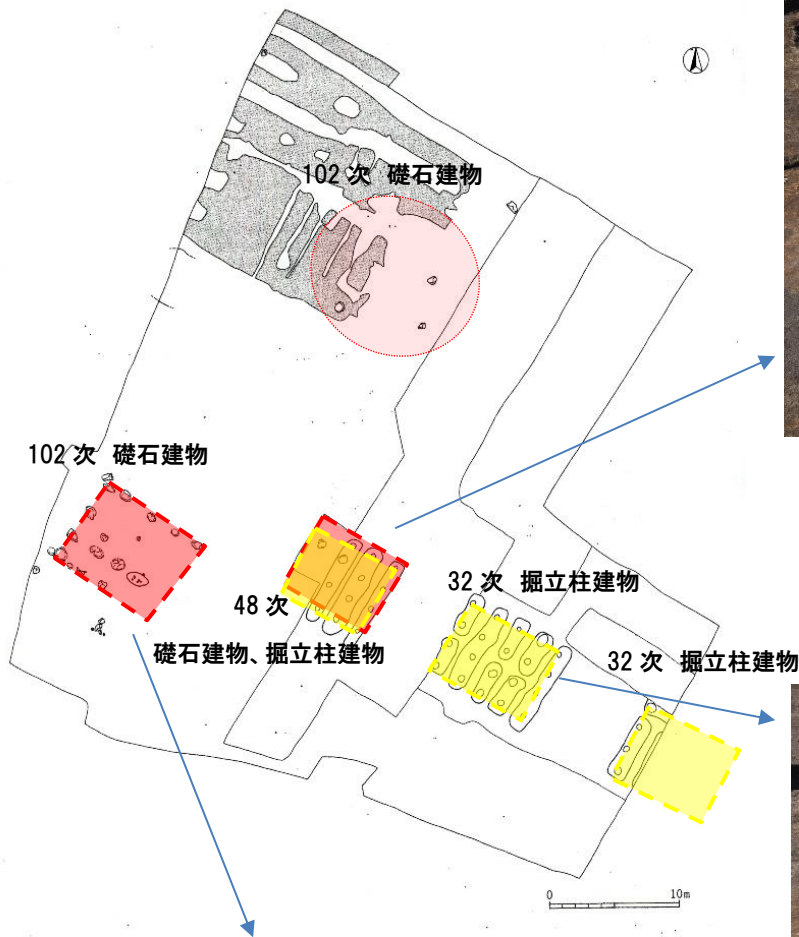
姿をあらわした正倉建物群

令和元年5月半ばより調査を開始しました102次確認調査も、3月をもって一区切りとなります（一部は次年度も調査を継続します）。今回の発掘調査は、これまでの恒川遺跡群での調査の中で最も調査面積が広く（※過去に調査した箇所の新調査含む）、正倉院の中で新たに確認した礎石立ちの建物1棟と、これまで個別に調査してきた正倉建物4棟が一堂に会することができました。

図面上ではつながっていた建物群ですが、実際に調査された柱の痕跡等が目の前で並ぶ姿は壮観で、正倉院の広さが実感できました。これらは、図面作成やドローンを使った空中写真撮影を行い、しっかり記録を取りました。



調査区全景（南から）



【7号掘立柱建物と15号礎石建物】

平成11年度に調査された正倉建物で、ほぼ同じ場所で掘立柱建物→礎石建物への建て替えがされています。(写真は北東から)



【5号掘立柱建物】

平成6年度に調査された正倉建物で、いろいろな印刷物に掲載されている建物です。(写真は北東から)



【1号礎石建物】

今回の調査で確認された正倉建物で、礎石が最も多く残っていました。(写真は北西から)

恒川まいにち見学会！

恒川官衙遺跡の発掘調査では、毎日現場のようすを直接ご覧いただけます。

・平日10時～15時(土日祝は休み)

・現地で調査員が直接解説します。

ぜひお気軽にお立ち寄りください！

史跡恒川官衙遺跡調査速報23

令和2年3月27日発行

飯田市教育委員会

生涯学習・スポーツ課 文化財活用係

調査担当者：坂井勇雄・福井優希

TEL：0265-22-4511(内線：3752)

FAX：0265-22-7969

E-MAIL：bunkazai@city.iida.nagano.jp

HP：https://www.city.iida.lg.jp/site/bunkazai

